

# Canopus AVCHD converter

# 操作ガイド

## ■ご注意

- 1. 本ソフトウェアの一部、または全部を無断で複製・配布することを禁止します。
- 2. 本ソフトウェアの内容や仕様は将来予告無く変更することがあります。
- 3. 本ソフトウェアのリバースエンジニアリング・デコンパイルを禁止します。
- 4. ご使用上の過失の有無を問わず、本ソフトウェアの運用結果において AVCHD ビデオカメラから取り込んだデータ、変換したデータ、編集データ等に不具合が発生した場合、およびその他の損害が生じた場合でも当社は一切の責任を負わないものとします。
- 5. 本ソフトウェアは試用版のため、テクニカルサポート対象外とさせていただきます。
- 6. AVCHD、AVCHD ロゴはパナソニック株式会社、ソニー株式会社の商標です。
- Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基 づき製造されています。
- 8. CANOPUS/カノープス、EDIUS/エディウスおよびそのロゴはトムソン・カノープス株式会社の登録商標です。
- 9. その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

## ■表記について

- 1. 本書での説明と実際の運用方法に相違点がある場合は、実際の運用方法を優先するものとします。
- 2. 本書では EDIUS Pro 5、EDIUS Pro version 4、EDIUS Neo、EDIUS Pro3、EDIUS3 for HDV、エディウス J を「EDIUS」と 記します。
- 3. 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については一般 的なパソコンの操作と同様に行ってください。
- 4. 本ソフトウェアの使用にあたって必要になる EDIUS の操作については、EDIUS に付属のマニュアル、もしくはオンライ ンヘルプをお読みください。また、ビデオカメラの操作についてはビデオカメラの説明書をお読みください。

Canopus AVCHD converter 操作ガイド March 7, 2009 Copyright© 2006-2009 Thomson Canopus Co., Ltd. All rights reserved.

# はじめに

この度は当社製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

Canopus AVCHD converter は、AVCHD 規格のビデオカメラで撮影した映像を Canopus HQ Codec 形式の AVI、 HDV(MPEG2 TS)、MPEG2 プログラムストリームへ変換するソフトウェアです。変換したファイルは、ビデオ編集ソフトウェア EDIUS シリーズで読み込むことができ、これらのソフトウェアが持つ豊富な編集機能を活かして映像作品を作ることができ ます。

AVCHD について

パナソニックとソニーが共同開発したハイビジョン映像をハードディスク/メモリーカード/DVD に記録するための規格です。映像圧縮 に MPEG-4 AVC/H.264 を、音声にはドルビーデジタル方式を採用しています。高効率・高画質・高音質を特長とし、当社も賛同企業 に名を連ねています。

Canopus HQ Codec について

トムソン・カノープスが独自に開発した高画質ビデオコーデックです。高度な圧縮技術によりファイルの軽量化と業務用ハイビジョン機 器を超える画質の両立を実現しています。EDIUS シリーズ、および EDIUS シリーズを搭載するハイビジョン編集製品に搭載していま す。

# ご使用になる前に

### ■PC 動作環境

EDIUS Pro 5、EDIUS Pro version 4、EDIUS Neo、EDIUS Pro3、EDIUS3 for HDV、エディウス J がインストールされている PC で、各ソフトウェアの HD 解像度の編集に必要な動作条件を満たす環境でお使いいただけます。 プレビュー機能にてスムーズなプレビューを行うには、Intel Core 2 Quad 以上のスピードを持つ4コアを持つ CPU(2コア CPU を使用したデュアルプロセッサ環境を含みます)を搭載する PC 環境が必要です。

 ● EDIUS Pro version 4 で使用する場合、EDIUS Pro version 4 を Ver.4.10 以降へバージョンアップする必要があります。 Ver.4.10 より古いバージョンをお使いの場合は、あらかじめ当社ホームページ (<u>http://www.thomson-canopus.jp/download/ediuspro4.htm</u>)より EDIUS Pro version 4 アップデータをダウンロード、インスト ールしてください。

- EDIUS Pro 5、EDIUS Pro version 4 で使用する場合は、付属の USB キーを PC の USB ポートへ接続してください。
- 当社製 FIRECODER Blu を装着することで変換時間を短縮することができます(詳しくは 7 ページ「FIRECODER Blu を使用する」をご覧ください)。

### ■変換できるファイル形式

本ソフトウェアで変換できるファイルの形式は以下の通りです。ビデオカメラの撮影や PC への取り込み時に以下の形 式になるように撮影モードの設定や取り込みソフトウェアの操作を行ってください(これらの操作方法はお使いのビデオカ メラの説明書をお読みになるかメーカーへお問い合わせください)。

ファイル形式:AVCHD トランスポートストリーム(拡張子 .m2ts .mts)
 映像形式 :AVCHD(1920x1080i/1920x1080p/1440x1080i/1440x1080p/1280x720p)
 音声形式 :ドルビーデジタル(5.1ch もしくは 2ch) / リニア PCM(48kHz 16 ビット 2ch のみ)
 \*HDV に変換する場合はフレームレートに制限があります。

# インストールする

■ユーザーアカウントを確認してください インストール作業は、Administrator(コンピュータの管理者など)権限を持つアカウントでログオンして行ってください。

# ■インストール

1 setup.exe アイコンをダブルクリックします。

Windows Vista



setup Setup.exe Macrovision Corporation Windows XP



setup.exe Setup.exe Macrovision Corporation



2 インストールプログラムが起動しますので、画面内の [次へ] をクリックします。



3 インストールの開始準備が完了したメッセージが表示されますので、画面内の [インストール] をクリックします。

Windows Vista		Windows XP
AVCHD converter - InstallShield Wizard		AVCHD converter - InstallShield Wizard つわからんのパッシュージョンを開発的ア
27397ラムのインストール準備完了 インストールを開始する準備的話いました。		インジールを開始する。第4回時代によした。 インジールを開始する。第4回時代によした。
	(ら23-68年がみじてら23-64間的にしてCEL、 う23-64間に後期目をたけままます3時合は、(第23年がみ)します。9-85-1154171934は、(44243)を がうえます。	だつスー-5月70日-5月
InstaliSided	< R500 (721-0) 44204	InstallShed (IZ3-6) (OZ4-6) 44204

4 インストール作業中を示す画面が表示されますので、完了するまで待ちます。

Windows Vista AVCHD converter = Installisheid Woard ExtProp* 77-92		Windows XP	Windows XP AVCIID converter - InstallShield Wirard ts17757*73-73		
	hatalChiedf0 Wood (I AVCHD converter ዬተጋጋት~ንሪሪርነ ቁታታ የንጸነ–ታዎዱ ርዋምሳለልም/የኢንተምናንሻβανοδκα dl		Retatlickeld93 Wand (1 AVCH0 converter &r12,31-sULT)(#9 f231-s44; O Wington File/KaropurkAVCHD converter/AncH2CH09/dee		
InstaliStield	402	InstallShield	4+206		

5 インストールの完了を示すメッセージが表示されますので、画面内の [完了] をクリックします。

Windows	s Vista
Windows	s Vista

Windows Vista		Windows XP
AVCHD converter - InstallShield Wiz	ard	AVCHD converter - InstallShield Wizard
	<i>ይንትንአ<b>ብሚ 7</b> botaföndd Ward (1, AVCHO converter <u>LOUC/17/28EE</u>TU<b>J</b>L&amp;</i>	InstallScheid Wourd 0%7 t-ป7/1% 24%-9%AVGHD connetter 0f/28-#8847LdL&c
InstallSid	(東3四) (第7) 4	142 Lastaficial (R50) (R7) 46201

6 デスクトップに以下の2つのアイコンがあることを確認します。



以上でインストールは完了です。

# ■バージョン番号の確認

バージョン番号は、[スタート]→[すべてのプログラム]→[Canopus]→[AVCHD converter]→[リリースノート] を選択す ると、リリースノート(Readme ドキュメント)が開き、バージョン番号を確認することができます。

すべてのプログラム(P) 🌔 🛅 Canopus 🔸	AVCHD converter
💋 ログオフ(L) 🧿 終了オプション(L)	<ul> <li>m EDIUS 5</li> <li>デ Canopus AVCHD Converter 操作ガイド</li> <li>m FIRECODER WRITER ・ 買 リリースノート</li> </ul>

※画面は Windows XP のものです。

リリースノートが登録されていない場合は、バージョン 1.05 よりも古いバージョンになります。
最新版は当社ホームページからダウンロードすることができます。

# 動作設定をする

ここでは、変換時の動作に関する各設定を行います。デスクトップにある AVCHD2HQ アイコンをダブルクリックすると設定 画面が表示されます。

🔍 AVCHD converter 設定 🛛 🔀
保存先
C:¥Documents and Settings¥Administrator¥My Documents¥My Videos
保存先設定
🔽 フォルダ構成を継承する
「 EDIUS実行中はEDIUSプロジェクトフォルダへ保存する
出力形式
AVI HQ LPCM 2ch C AVI HQ LPCM 6ch HQ 設定
C HDV 720x480/576p C HDV 1280x720p C HDV 1440x1080i
C MPEG2 PS MPEG2 設定
「右クリック」
□ 1つの変換にコアを上限まで割り当てる
FIRECODER Bluを使用する
□ 空きが無ければソフトウェアモードに切り替える
ок <u></u> **>セル

■ ファイルの保存先を設定する

-保存先
C:¥Documents and Settings¥Administrator¥My Documents¥My Videos
保存先設定
▶ フォルダ構成を継承する
「 EDIUS実行中はEDIUSプロジェクトフォルダへ保存する

<任意の保存先を指定する>

- ① [保存先指定] ボタンをクリックします。
- ② 変換したファイルを保存する場所を指定して [OK] をクリックします。「マイコンピュータ」を選択すると、変換元ファイル(m2ts ファイル)と同じ場所に保存されます。



Note

カメラ、記録メディア内の映像を直接変換する場合は、「マイコンピュータ」を指定しないでください。誤操作により記録されている元の映像が消失する恐れがあります。

### Canopus AVCHD converter 操作ガイド

<EDIUS のプロジェクトフォルダへ保存する>

EDIUS(※)を起動して編集作業を行っている状態で、「EDIUS 実行中は EDIUS プロジェクトフォルダへ保存する」に チェックを付けると、変換したファイルをプロジェクトフォルダへ保存することができます。 ※EDIUS Pro 5、EDIUS Pro version 4.5 以降、EDIUS Neo が対象になります。これ以外のバージョンでは、本オプションを利用す ることはできません。

<フォルダ構成を継承する>

変換元としてフォルダをドラッグした場合に、フォルダ構成を保った状態で保存先フォルダへ出力します。カメラから 取り込んだ映像をフォルダごとに分けて整理している場合は、このオプションにチェックをつけておくと便利です。

■ 出力形式を設定する

出力形式			
AVI HQ LPCM 2ch	🔿 AVI HQ LPCM 6ch		HQ 設定
C HDV 720x480/576p	C HDV 1280x720p	⊖ HDV	1440×1080i
C MPEG2 PS			MPEG2 設定

変換したい方式にチェックをつけます。出力できる形式は以下の通りです。

- AVI HQ LPCM 2ch
   Canopus HQ AVI(リニア PCM 2ch)で出力します。変換元ファイルの音声トラックが 6ch(5.1ch)の場合、これを
   2ch にダウンミックスして出力します。
- ・AVI HQ LPCM 6ch Canopus HQ AVI(リニア PCM 6ch)で出力します。変換元ファイルの音声トラックが 6ch(5.1ch)で、そのまま出力 したい場合などに使用します(6ch 未満の音声を 6ch の音声として出力することはできません)。
- ・HDV 720x480/576p HDV 720x480p(PAL は 576p)で出力します。
- ・HDV 1280x720p HDV 1280x720p で出力します。
- ・HDV 1440x1080i HDV 1440x1080i で出力します。
- ・MPEG2 PS MPEG2 プログラムストリームで出力します。

\*[HQ 設定] [MPEG2 設定] の操作については、「変換時の画質を設定する」をお読みください。

Note
HDV 形式の場合、選択した形式で変換できないファイルを選択した場合は、出力形式が変更されることがあります

### ■ 右クリックによる変換の設定

・右クリック・

□ 1つの変換にコアを上限まで割り当てる

変換したいファイルを選択し、右クリックして「AVCHD2HQ で変換」を選択する場合、このチェックをつけると使用していない CPU コアをすべて使用して変換します。

Canopus AVCHD converter 操作ガイド

■ FIRECODER Blu を使用する

ロハードウェアー

- ▼ FIRECODER Bluを使用する
- □ 空きが無ければソフトウェアモードに切り替える

・FIRECODER Blu を使用する

当社製 FIRECODER Blu が装着されている場合、このチェックをつけると、FIRECODER Blu ボードを使用して高速 に変換することができます。

・空きが無ければソフトウェアモードに切り替える

FIRECODER Blu ボードがすでに使用されている場合(プレビュー、もしくは変換中にファイルを追加選択して変換した場合など)に、このチェックをつけると自動的にソフトウェアモードによる変換(CPU の演算による変換)を行います。 チェックを外した場合は、FIRECODER Blu ボードが使用可能になるまで、変換を待機します。

# 変換時の画質を設定する

# ■Canopus HQ Codec の設定

1. デスクトップにある AVCHD2HQ アイコンをダブルクリックして設定画面を開き、[HQ 設定] ボタンをクリックします。

-出力形式			
AVI HQ LPCM 2ch	C AVI HQ LPCM 6ch	HQ設定	クリック

2. 設定画面が表示されますので、赤枠の部分を設定して [OK] をクリックします。 \*「色空間変換」の項目は本ソフトウェアでは使用しません。

🥥 Canopus HQコーデック	設定			
色空間変換 ・ RGB は ITU-R BT60 ・ RGB の [0,255] は IR	1 で規定され E [0,100] Iこ	れたレ 対応	<u>\ルを持つ</u> する	
ーコーデック設定 C Online(SuperFine) O Online(Fine) Online(Standard) Offline C Custom	<u>Q</u> Max size	4 min	-j	19 5 max 30
			ОК	キャンセル

### <設定項目>

Online(Super Fine)	現在この項目は選択できません。
Online(Fine)	高画質で変換したい場合に選択します。
Online(Standard)	標準の画質で変換を行います。
Offline	現在この項目は選択できません。
Custom	Q, Max size を設定して任意の画質を設定します。
Q	画質を調整します。4~19 の範囲で設定します。数値が小さいほど画質が高くなります。
Max size	最大ビットレートを調整します。7~100の範囲で設定します。

# ■MPEG2 設定

出力形式として MPEG2 PS を選択した場合の変換パラメータを設定します。AVCHD2HQ アイコンをダブルクリック して設定画面を開き、[MPEG2 設定] ボタンをクリックします。

- 出力形式		
AVI HQ LPCM 2ch	C AVI HQ LPCM 6ch	HQ 設定
C HDV 720×480/576p	C HDV 1280×720p	C HDV 1440×1080i
C MPEG2 PS		MPEG2 設定 クリッ

#### <MPEG2 設定画面>

🔍 MPEG2 設定 🛛 🔀		
音声 • MPEG1 Layer2 C AC3		
サイズ ・ 同じ C 352×240/288 SQ C ← LB C ← EC C 352×480/576 SQ C ← LB C ← EC C 704×480/576 SQ C ← LB C ← EC C 720×480/576 SQ C ← LB C ← EC C 960×720 C 1280×720 C 1280×1080 C 1440×1080 C 1920×1080		
- ブルダウン ● 無効 © over 60p/50p © over 60i/50i OK - だットレート ● 元の2倍 ○ 元の2.5倍 ○ 元の3倍 キャンセル		

### ・音声

出力するファイルの音声形式を選択します。

・サイズ

出力するファイルの映像サイズを設定します。「同じ」を選択した場合は、変換元ファイルの映像サイズと同じに設定します。一部のサイズで選択できる SQ/LB/EC は以下の変換をします。

SQ:スクイーズ変換します。LB:レターボックス変換します。EC:エッジクロップ変換します。

・プルダウン

変換元ファイルのフレーム数が 24,25,30 フレーム/秒の映像の場合、これをプルダウンするかどうかを設定します。プルダウン以外のフレーム数変換(例:60p から 50p など)は行えません。

・ビットレート

出力するファイルの映像ビットレートを設定します。元のビットレートに対する倍数が大きいほど画質が良くなりますが、出力されるファイルのサイズは大きくなります。

\*出力映像のサイズと元のサイズが異なる場合は、設定した映像サイズに合わせて調整します。

# カメラ・記録メディア内の映像を直接読み込む

カメラを PC に接続、もしくは記録メディア(メモリカード、DVD)を PC のメモリカードリーダー、もしくはドライブにセットする ことで、記録されている映像を直接プレビュー、変換することができます。



カメラを接続、もしくは記録メディアを PC にセットすると、マイコンピュータでこれらが認識されます。 ファイル、フォルダ、もしくはドライブやメディアのアイコンを AVCHDPRV アイコン(プレビュー)、あるいは AVCHD2HQ ア イコン(変換)へドラッグするとプレビュー、もしくは変換が始まります。



#### Note

・マイコンピュータで表示されるアイコンや名称は、接続されるカメラや PC にセットされるメディアの種類によって異なります。

・ドライブやメディアのアイコンをドラッグすると、カメラやメディアに記録されているすべての映像をプレビュー/変換します。特定の映像のみをプレビュー/変換したい場合は、ドライブやメディアのアイコンを開き、BDMV フォルダ内のファイル(拡張子が MTS もしくは M2TS のファイル)をドラッグしてください。

・カメラに付属のアプリケーションがインストールされていない場合は、カメラを接続、もしくはメディアをセットしても認識されな いことがあります。この場合は、カメラに付属のアプリケーションをインストールしてご利用ください。

・カメラやメディアに記録されているファイル(映像以外のファイルを含みます)やフォルダは削除したり、移動しないでください。 これらの操作を行うと撮影した映像を見ることができなくなるおそれがあります。

# 変換するファイルを確認する

ファイルを変換する場合、カメラから取り込んだ映像を確認(プレビュー)してから、変換するかどうかを決めると効率よく変換することができます。また、AVCHD ファイルの簡易プレーヤとしてもお使いいただけます。

# ■ファイルのプレビュー

 プレビューしたいファイルを選択し、デスクトップ上の AVCHDPRV アイコンヘドラッグするか、マウスを右クリックし て表示されるメニューの一覧にある「AVCHDPRV でプレビュー」を選択します。
 \*ファイルが本ソフトウェアに関連付けされている場合は、ダブルクリックしてプレビューすることもできます。



### Note

プレビューしたい映像が保存されているフォルダを選択した場合、右クリック操作によるプレビューはできません。

 ビューアーが起動し、カメラから取り込んだ映像・音声をプレビューすることができます。プレビューウィンドウをダブ ルクリックするとフルスクリーンでプレビューできます。
 \*プレビューを終了するには、ウィンドウ右上の閉じるボタンをクリックするか、Alt+f.4 キーを押します。
 \*次回ビューアーを起動した場合は、前回終了した画面の状態で起動します。



Canopus AVCHD converter 操作ガイド



①プレビューを再開します。
 ②プレビューを一時停止します。
 ③このスライダーを操作して任意の箇所をプレビューできます。
 ④プレビュー時に使用している CPU コア数を示します。
 ⑤ファイル名を示します。
 ⑥プレビューしているファイル全体の長さを示します。
 ⑧プレビューしているファイル全体の長さを示します。
 ⑧録画日時・タイムコードを示します(プレビューファイルに記録されている場合のみ)。

### ■プレビュー時の設定

デスクトップにある AVCHDPRV アイコンをダブルクリックすると、プレビュー時の動作を設定することができます。

🧟 AVCHD previewer 設定 🛛 🛛 🔀		
音声		
2ch にダウンミックス		
映像		
☑ インターレース解除		
ראַדאָראַדא		
☑ 処理速度優先		
▶ ドロップモード許可		
ハードウェア		
▼ FIRECODER Bluを使用する		
□ 空きが無ければソフトウェアモードに切り替える		
OK キャンセル		

・2ch にダウンミックス

プレビューするファイルの音声トラックが 6ch(5.1ch)の場合、これを 2ch にダウンミックスします。

・インターレース解除

プレビューするファイルがインターレースの場合、これを解除します。

・処理速度優先 映像の画質をわずかに下げて CPU 負荷を大幅に低減させます。

・ドロップモード許可

映像のデコードが間に合わない場合にフレームの間引きを行います。

Canopus AVCHD converter 操作ガイド

・FIRECODER Blu を使用する

当社製 FIRECODER Blu が装着されている場合、FIRECODER Blu ボードを使用してプレビューすることができます(CPU 負荷が低い状態でプレビューすることができます)。

・空きが無ければソフトウェアモードに切り替える

FIRECODER Blu ボードがすでに使用されている場合(別のファイルをすでにプレビュー、もしくは変換している場合 など)に、このチェックをつけると自動的にソフトウェアモードによるプレビュー(CPU の演算による変換)を行います。 チェックを外した場合は、FIRECODER Blu ボードが使用可能になるまでプレビューを待機します。 ファイルを変換する

■ ドラッグ・アンド・ドロップによる変換(推奨)

本ソフトウェアは、1つのファイルのみを変換する場合でも可能な限りの CPU コアを使用して変換を行います。また、 多くのファイルを一度に選択、変換する場合は、全体の変換時間が最短になるように処理を行うスケジューリング機 能が搭載されています。ドラッグ・アンド・ドロップによる変換は、これらを使用してできるだけ短時間で変換を行うこと ができます。

- 1. マイコンピュータ、もしくはエクスプローラを使用して変換したいファイルが保存されているフォルダを開きます。
- 変換したいファイルもしくは変換したいファイルが保存されているフォルダを選択し、デスクトップ上の AVCHD2HQ アイコンにドラッグ・アンド・ドロップします。複数のファイルを一度に変換したい場合は、キーボード の Ctrl キーを押しながら変換したいファイルを選択して、ドラッグ・アンド・ドロップします。



変換が始まり、進行状況を示す画面が表示されます。変換が終了すると画面は消えます。変換を中止したい場合は、画面内の[中止]をクリックします。

AVCHD2HQ [x2]	AVCHD2HQ [x2]
00004.m2ts	123.m2ts
<mark>59</mark> %	76 %
保存先:同じ場所	保存先:同じ場所
形式:AVI HQ LPCM 2ch	形式:AVI HQ LPCM 2ch

\*4つのコアを持つ CPU で2つのファイルを同時に選択、変換した場合の動作です。この場合、1つのコンバータに対して2 つの CPU コアを割り当てて短時間で変換を行います。

Note

- ・ 変換中でもさらに変換したいファイルを同じ操作で追加選択することもできます。
- ・カメラから取り込んだ映像をフォルダに分けて整理している場合、AVCHD converter 設定の「フォルダ構成を継承する」 にチェックをつけておくと、整理したフォルダ構成を保った状態でファイルを変換することができます。

■ ファイルを右クリックして変換する

- 1. マイコンピュータ、もしくはエクスプローラを使用して変換したいファイルが保存されているフォルダを開きます。
- 変換したいファイルを選択、マウスを右クリックします。表示されるメニューー覧にある「AVCHD2HQ で変換」を 選択します。複数のファイルを一度に変換したい場合は、キーボードの Ctrl キーを押しながら変換したいファイ ルを選択してから、マウスを右クリックして同じ操作を行います。



- 変換したい映像が保存されているフォルダを選択した場合、右クリック操作による変換はできません。
- 変換が始まり、進行状況を示す画面(変換インジケータ)が表示されます。変換が終了すると画面は消えます。変換を中止したい場合は、画面内の[中止]をクリックします。

AVCHD2HQ 🔀	AVCHD2HQ
123.m2ts	00004.m2ts
54 %	51 %
保存先: 同じ場所	保存先:同じ場所
形式:AVI HQ LPCM 2ch	形式:AVI HQ LPCM 2ch 甲止

\*4つのコアを持つ CPU で2つのファイルを同時に選択、変換した場合の動作です。1つのコンバータに対して1つの CPU コアが使用されるため、合計で2つの CPU コアを使用し、残りの2つの CPU コアは未使用状態になります。未使用の CPU コアは他のアプリケーションで使用できる等のメリットがありますが、ドラッグ・アンド・ドロップによる変換に比べて変換 速度は遅くなります。

### Note

AVCHD converter 設定で「1つの変換にコアを上限まで割り当てる」にチェックをつけた場合は、1つのコンバータに対して 未使用の CPU コアを割り当てて変換を行います。ただし、変換作業のスケジューリング機能は動作しないため、複数のフ ァイルを選択・変換する場合などは、ドラッグ・アンド・ドロップによる変換よりも変換が遅くなります。 ■ 変換インジケータの表示について

複数のファイルを変換する場合、最大で CPU コア数分、同時にコンバータを起動して変換を行います。 CPU コアが複数搭載されている PC で複数のファイルを変換する時、変換インジケータの表示は以下のようになり ます。

● CPU コア数と同数、もしくは CPU コア数よりも少数のファイルを変換する場合

選択したファイルの数と同数のインジケータが表示され、変換が行われます。インジケータの表示は上段のみ表示 され、下段のインジケータは表示されません。

AVCHD2HQ 🔀	AVCHD2HQ
123.m2ts	00004.m2ts
54 %	51 %
保存先: 同じ場所	保存先: 同じ場所
形式:AVI HQ LPCM 2ch	形式:AVI HQ LPCM 2ch 中止

CPU コア数が2つで2つのファイルを変換する場合は上のように変換インジケータが2つ表示されます。

● CPU コア数よりも変換したいファイルを多く選択した場合

CPU コア数分の変換インジケータが表示され、変換が行われます。この場合、変換インジケータは表示されているファイル名の変換状況(上段)と、そのインジケータに割り当てられている全体の進行状況(下段)が表示されます (※)。

AVCHD2HQ 🔀	AVCHD2HQ
123.m2ts	00004.m2ts
<mark>5</mark> 2 %	51 %
34 %	
保存先: 同じ場所	保存先: 同じ場所
形式:AVI HQ LPCM 2ch	形式:AVI HQ LPCM 2ch 中止

CPU コア数が2つで3つのファイルを変換するように選択した場合の表示状態です。左側のインジケータに対して 3 つめのファイルの変換状況を示すように割り当てられているため、左側のインジケータの下段には、現在のファイ ル(00001.m2ts)の変換状況と、その次に変換するファイルの状況を合計した進行状況が表示されます。

※変換インジケータの下段に全体の進行状況が表示されるのは、変換したいファイルを AVCHD2HQ アイコンにドラッ グ・アンド・ドロップした場合のみになります。変換したいファイルを右クリックして「AVCHD2HQ で変換」を選択した場合 は、全体の進行状況は表示されません。 ■ 変換作業のスケジューリング機能について

CPU コア数が複数ある CPU(もしくは複数の CPU)を搭載した環境で、複数のファイルをドラッグ・アンド・ドロップに よって変換すると、最多でコア数分のコンバータが起動し、ファイルはそれぞれに振り分けられます。この時、効率よく 変換が行えるように(全体の変換時間が最短になるように)各コンバータのファイルサイズの合計ができるだけ均等 になるように組み替えます。また、起動するコンバータの数が CPU コア数よりも少ない場合は、1 つのコンバータに 対して複数の CPU コアを割り当てて変換の高速化を図ります。

\*下図の例はいずれも4つの CPU コアを搭載する PC で変換を行う場合の例です。

●変換作業のスケジューリングの例1



スケジューリングの結果、CPU コア数と同数のコンバータを起動します。この時、1つのコンバータに対して、1つの CPU コアを割り当てて変換を行います。

●変換作業のスケジューリングの例2



Κ

3つ以上のコンバータを起動しても全体の変換時間は変わらないため、コンバータを2つ起動して変換します。この 場合は、1つのコンバータに対して2つの CPU コアを割り当て、変換時間の高速化を図ります。

#### Note

・ビットレートや映像サイズの異なるファイルを一括して変換すると、スケジューリングの結果が最適にならないことがあります。

・変換中にさらに変換したいファイルを追加でドラッグ・アンド・ドロップした場合は、1つのコンバータに割り振られ、変換中のい ずれかのコンバータが終了するまで待機します。

・この動作は、ドラッグ・アンド・ドロップによる変換時のみ行われます。複数のファイルをコンテキストメニューを使用して変換(変換したいファイルを右クリックして、[AVCHD2HQ で変換])した場合は、変換の順番は順不同になり、スケジューリングは行われません。

■ FIRECODER Blu をインストールした場合の動作

CPU コア数が複数ある CPU(もしくは複数の CPU)と FIRECODER Blu をインストールした環境では、 「FIRECODER Blu を使用する」にチェックを付けておくと、CPU に優先してプレビュー/変換します。この場合は CPU コア数や FIRECODER Blu ボードの枚数や操作・設定内容によって動作が異なります。

#### ●動作例1

FIRECODER Blu が1枚装着された環境でファイルを追加してドラッグ・アンド・ドロップした場合



ファイルA は FIRECODER Blu へ割り当てられて変換、後からドラッグ・アンド・ドロップしたファイル B はファイル A の変換が終わるまで待機します(ファイル A の変換が終了するとファイル B の変換が自動的に開始されま す)。

### ●動作例2

FIRECODER Blu が2枚装着された環境で1つのファイルをドラッグ・アンド・ドロップした場合



2 枚の FIRECODER Blu が 1 つのコンバータに割り当てられてファイルを変換します。「1 つの変換にコアを上限まで割り当てる」にチェックがついている場合は、右クリックして変換しても同じ動作をします。

別のファイル(ファイル B)を後からドラッグ・アンド・ドロップした場合、「空きが無ければソフトウェアモードに切り替える」にチェックがついている場合は、空いている CPU コアをすべて使用して、ファイル B の変換も開始します。

Note

・プレビューを行う場合も同じ動作をします。

- ・FIRECODER Blu を装着した場合は、装着したボード数分、CPU コアに置き換わって動作します。例えば、4 つのコアを持つ CPU 環境に1枚の FIRECODER Blu を装着した場合、本ソフトウェアが使用可能なコアは4つ(FIRECODER Blu 1つ、CPU コ ア 3つ)になります。
- ・CPU コア数よりも多い数の FIRECODER Blu を装着しても、本ソフトウェアは CPU コア数以上の FIRECODER Blu を使用す ることはできません。
- ・「動作例2」のような動作は、出力フォーマットが Canopus HQ AVI ファイルの時のみになります。MPEG2, HDV へ変換する場合は、複数の FIRECODER Blu を1つのコンバータに割り当てて変換することはできません。また、Canopus HQ AVI ファイル へ変換する場合でも、1つのコンバータに割り当てられるボードの最大枚数は2枚になります。

# 変換したファイルを EDIUS で読み込む

変換したファイルはあらかじめ設定した場所に保存されます。EDIUS へ読み込むには、変換したファイルを EDIUS の Bin に登録する操作を行ってください。

\*EDIUS が起動している状態で変換を行った場合、変換したファイルは自動的にビンウィンドウに登録されます。

# トムソン・カノープス株式会社

●本社/〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2
 ●東京本部/〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-12-8
 詳細はホームページをご覧ください。

http://www.thomson-canopus.jp